

杉並区立中央図書館全面改修工事設計等業務委託公募型プロポーザル実施要領

1 目的

昭和 57 年に建築された中央図書館（以下、「本施設」という。）は築 35 年が経過し、内部設備等の多くが耐用年数を迎えます。

一方、この間、図書館を取り巻く状況や時代のニーズも大きく変化し、これまでの図書資料を収集し、生涯学習や調査研究、趣味・娯楽などの様々な目的に活用される、いわゆる「文化教養型施設」といった役割だけではなく、個人や地域における課題解決に資する「課題解決型施設」としての役割が重視されるようになってきました。また、多くの区民が気軽に集い交流するとともに、各々の興味や関心に応じて互いに連携・協力しあう「交流空間型施設」としての役割も求められるようになってきたことから、区では平成 25 年 3 月に杉並区立図書館サービス基本方針（以下「サービス基本方針」という。）を策定し、今後目指すべき図書館像（「学びの場」「知の共同体」「楽しい交流空間」）を明らかにしてきました。

このような中で、区は、時代の変化に応じて必要なサービスを継続的に提供し、持続可能な行財政運営を行っていくために、「区立施設再編整備計画（第一期）第一次実施プラン」及び「杉並区実行計画」を平成 28 年度に改定し、本施設の全面的な大規模改修工事を平成 31 年度に行うよう決めました。

そこで、この機会を捉えて「サービス基本方針」の具現化を図る改良を加え、実施に際し可能な限り区民・利用者の要望を取入れていくため、平成 28 年度に 1,400 名余にわたる広範な区民の意見聴取を行い、コンセプトや方向性、工事の概要を明らかにした「杉並区立中央図書館改修基本計画」（以下「基本計画」という。）を平成 29 年 8 月に策定しました。

本施設は、杉並区制施行 50 周年記念施設として、緑の多い住宅街に配慮した造りを備え、区民文化活動の向上を目指し、それまで区内に例のない、近代建築材料の代表であるガラスとアルミニウム素材を巧みに組み合わせて構築された外装を施した、緑との調和と共生を計るデザインの建築物となっています。

全面的な改修工事の実施にあたっては、これら価値を損なうことなく活かし、「サービス基本方針」、「基本計画」及び区民の意見聴取結果等を生かしたゾーニングの再構築と設備更新改修及び屋外スペース敷地の再整備が求められるため、公立図書館の整備と創造に理解と意欲を持ち、高度な知識・技術と豊富な経験を有する設計者が確保されるよう、①設計従事者の業績や経験と、②課題に対する提案などを重視し、プロポーザル方式（公募型）により選定します。

2 業務の概要

(1) 業務名

杉並区立中央図書館全面改修工事設計等業務委託

(2) 業務内容

別紙 1 「杉並区立中央図書館全面改修工事設計等業務委託の概要」に基づく次の実施設計業務一式

- ① 杉並区立中央図書館全面改修工事
- ② 上記敷地を利用した屋外敷地再整備工事
- ③ 住民説明への参加・説明・対応及び資料作成
- ④ その他、樹木調査、上下水道、ガス、電力、通信等の供給状況の調査、各種必要となる事前協議及び法令手続きなど
- ⑤ 残存耐用年数を考慮したライフサイクルコストの作成

(3) 履行期間

契約締結の翌日から平成31年2月15日まで ただし、成果物の納期については、別途、区の指示によるものとします。

(4) 事業規模（上限）

7,230万円（消費税含む）

※ 注意事項

本件は、平成30年度予算において当該事業配当が行われた後に実施する。なお、上記事業規模（上限）は、配当額が減額等された場合はこれに準じます。

3 参加資格

- (1) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない。
- (2) 杉並区競争入札参加有資格者指名停止基準に関する要綱（平成22年3月23日杉並第65476号）に定める指名停止要件に該当していない。
- (3) 杉並区契約における暴力団等排除措置要綱（平成23年1月17日杉並第53890号）に定める除外措置要件に該当していない。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続き開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続き開始の申立てがなされていない。
- (5) 杉並区競争入札参加資格者名簿（申請業種「建築設計」）に登録されている。
- (6) 資本金5,000万円以上。
- (7) 建築士法（昭和25年法律第202号）第23条に規定する一級建築士事務所の登録を継続して2年以上行っている。
- (8) 本業務を担当する総括責任者が、建築士法第2条に規定する一級建築士の資格を有する。
- (9) 過去15年間（平成15年3月1日から公表日の前日まで）で、設計及び監理業務が完了した建物について、次の実績を有する。
 - ① 次のいずれかの建物で延床面積が4,000㎡以上のもの
 - (ア) 図書館と「同種」（次のいずれかの建築物）
 - ・ 図書館法（昭和25年法律第118号）第2条第1項に規定する地方公共団体が設置する図書館
 - ・ 国立国会図書館法（昭和23年法律第5号）に規定する国立国会図書館
 - ・ 学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する大学の図書館
 - ・ 国又は地方公共団体が発注した美術館、博物館、公文書館および学習施設
 - (イ) 図書館と「同類」
 - ・ 上記（ア）以外の美術館、博物館、公文書館、学習施設のいずれか
- (10) 本業務に従事する総括責任者は、次の全てにおいて総括責任者または意匠担当主任技術者としての実績を有するものとする。ただし、何れか1項目を本件に従事する主任技術者が実績を有することで代替することができるものとする。なお、過去に所属した一級建築士事務所での実績も対象とする。
 - ① 上記（9）に該当する設計業務の実績
 - ② 国又は地方公共団体が発注し、竣工した公共建築物の、プロポーザルやコンペ等の入賞経験と設計業務の実績

4 実施手順

公募から受託者候補者選定までの実施手順（概要）は、以下のとおり。

内 容	日 程 等
実施要領の公表	平成30年2月20日（火）以降
現地見学会	平成30年3月1日（木）
参加申込書等 提出期限	平成30年3月8日（木）午後5時まで（必着） 場所：杉並区立中央図書館施設整備担当まで
企画提案書等 提出期限	平成30年3月12日（月）午後5時まで（必着） 場所：杉並区立中央図書館施設整備担当まで
第一次審査 （書類審査）	平成30年3月19日（月）（予定） 審査結果は、全参加 事業者は平成30年3月23日（金）までに通知します。
第二次審査 （プレゼンテーション ・ヒアリング審査）	平成30年3月27日（火）（予定）
受託者候補者 選定結果	受託者候補者選定の結果は、平成30年4月30日（月） （予定）までに通知します。

※注意事項

- 提出書類の用紙は、本 PDF ファイルを印刷して手書き記入するか、様式見本に則して WORD 等で作成した印刷物とします。
- 第一次審査以降の日程は、応募状況等に応じて変更となる場合があります。その場合、3月21日までに変更の日程について E-mail で通知します。
- 現地見学会は以下のとおり実施します。事前申込制で参加人数は一社あたり1名です。また、現地に駐車場はありません。
 - (1) 開催日時 平成30年3月1日（木）午前10～12時（施設休館日）
 - (2) 参加手順 後述する「10 担当課（提出先及び問合せ先）」へ、2月27日（火）午後5時までに次の3点を記述の上、E-mail にて申し込んでください。
 - ① 事業者名と所在地住所
 - ② 東京電子自治体共同運営電子調達サービスの業者番号下4桁
 - ③ 参加者名
 - (3) 集合場所 申込まれた E-mail アドレスへ、2月28日（水）午後2時までに返信にてお知らせします。
 - (4) 見学場所 杉並区立中央図書館（本棟、別棟及び敷地内）
 - (5) 留意事項 施設内外は写真撮影できますが、近隣住民のプライバシーに配慮してください。

5 実施要領の内容についての質問の受付及び回答

(1) 受付方法

E-mail のみの受付です。質問書（様式4）に一問一答となるよう簡潔に質問内容を箇条書きし、E-mail にデータ添付して提出してください。なお、データ形式は Microsoft Office Word または PDF のみとします。

※ E-mail タイトル件名の文頭に【杉中央館プロポ質問】と付記します。

※ 1 度の E-mail 送信に添付するデータの容量は 3MB 以内とします。

(2) 受付先（送付先）

後述する「10 担当課（提出先及び問合せ先）」に同じ。

(3) 受付期限

平成30年3月1日（木）午後5時まで（本区サーバ受信時間とする。）

(4) 回答方法

質問の回答は、平成30年3月3日（土）以降に杉並区公式ホームページ、杉並区立図書館ホームページ上で公開します。

区 (<http://www.city.suginami.tokyo.jp/nyusatsu/proposal/index.html>)

図書館 (<https://www.library.city.suginami.tokyo.jp/news/index.html>)

※ 図書館は、お知らせ（新着情報）に「プロポーザル質問回答」表記でリンクを掲載

(5) 注意事項

E-mail 送付する際、本文には質問内容を記載せず、質問書（様式4）及び質問票以外の補足、説明資料の全てについて、Microsoft Office Word の「文書の保護」もしくは PDF の「文書のセキュリティ」の「パスワードによるセキュリティ」で閲覧時に認証を求めるよう暗号化を行い提出し、パスワードは分けて送付します。

質問は、必要であれば具体例を示すなど区が的確に質問内容を把握できるように心掛けてください。また、質問は要求事項を提案者が実現するために必要な内容のみとします。ただし、仮に提案者が必要と判断した質問であっても、該当する資料の入手が困難なものや、区がセキュリティ上、公開することが望ましくないと判断した場合等は、質問に回答を行わない場合があります。

6 参加申込書等の提出

(1) 提出書類は、別紙2「提出書類」一覧のとおり。

(2) 提出部数は、別紙2のとおり。

(3) 提出は、後述する「10 担当課（提出先及び問合せ先）」に直接持参して行います。

(4) 提出期限

① 参加申込書等

平成30年3月8日（木）午後5時 必着

② 企画提案書

平成30年3月12日（月）午後5時 必着

※ 未着、遅延等の場合は、原因の如何を問わず、未提出とします。

7 受託者候補者の選定手順

杉並区立中央図書館全面改修工事設計等業務委託受託者候補者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）において、選定委員により企画提案書等の提出された書類及びプレゼンテーション・ヒアリングの内容を審査し、本業務に最も適していると認められる受託者候補者を選定します。選定委員会は非公開です。

なお、審査における採点が同点となった場合は、見積金額が安価なものを上位とします。ただし、選定委員会で審査をした結果、審査基準で定める一定の点数に満たない参加事業者については、契約の相手方の候補者とはしないものとします。

(1) 評価基準

① 実績等に対する評価基準

評価項目	評価の内容
応募者及び 総括責任者 等の業務経 験並びに業 務遂行能力	a) 応募者の同種、同類の設計、工事監理の実績
	b) 総括責任者等予定技術者の技術者資格
	c) 総括責任者等予定技術者の設計、工事監理の実績と内容
	d) 総括責任者等予定技術者のプロポーザル等参加の実績
	e) 応募者、総括責任者等予定技術者の受賞歴 ※3-(9)以外の実績も可

※ e) については、建築業界の主たる賞（ア）日本建築学会作品賞、（イ）J I A日本建築大賞・優秀建築賞、（ウ）一般社団法人日本建設業連合会BCS賞、（エ）日本図書館協会建築賞、（オ）グッドデザイン賞）の受賞歴を評価対象とします。

② 企画提案等に対する評価基準

評価項目	評価の内容
企画提案に 関する評価	a) 業務内容の理解度
	b) 工事業務の工程、手順の効率性と工期の考え方
	c) 「基本計画」3. (1)に対応した改修工事費コスト削減、ライフサイクルコスト及び省エネルギー等の考え方
	d) 「基本計画」3. (2). ①から⑥に対する提案の実現性
	e) 総合評価

(2) 審査方法

① 第一次審査（書類審査）

提出された企画提案書等に対し、選定委員会で第一次審査を実施し、第一次審査通過者を選定します。（3者程度）

② 第一次審査の結果

審査終了後、提案のあったすべての事業者には平成30年3月23日（金）までにE-mailにて通知します。なお、第一次審査通過者に対しては、第二次審査の日程、実施方法等を合わせて通知します。

③ 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング審査）

第一次審査通過者に対し、選定委員会が第二次審査を実施し、契約を締結する受託者候補者を選定します。

(3) 受託者候補者選定結果通知

平成30年4月30日（月）（予定）までに通知します。

※ 非選定の通知を受けた参加事業者は、非選定理由についての説明を求めることができます。

※ 応募状況等により変更となる場合があります。

8 参加事業者の失格

次のいずれかに該当する場合は失格とします。

- (1) 提出書類に虚偽の記載があった場合。
- (2) 参加資格を満たさなくなった場合。
- (3) 審査の透明性・公平性を害する行為（選定委員への働きかけ等）があった場合。
- (4) 企画提案書等が提出期限を過ぎて提出された場合。
- (5) 前各号に定めるもののほか、提案にあたり著しく信義に反する行為があった場合。

9 その他の留意事項

- (1) 本件に参加する費用は、すべて参加事業者の負担とします。
- (2) 提出書類は、日本語を用いるものとし、通貨は日本円とします。
- (3) 書類提出後の企画提案書等の修正又は変更は一切認めません。また、提出書類は返却しません。
- (4) 今回の執行体制（様式3-1、3-2）に記載した配置予定の技術者は、区が合理的な理由があると認めた場合を除き、変更することはできません。
- (5) 提出物以外の資料は、第二次審査（プレゼンテーション・ヒヤリング審査）時に使用することができません。
- (6) 企画提案書について情報公開請求があった場合は、杉並区情報公開条例に基づき、提出書類等を公開することがあります。
- (7) 受託者候補者と契約内容の協議が整った後に、契約締結手続きを行います。ただし、協議が不調となった場合は、次点者を受託者候補者として協議を行います。
- (8) 契約の締結にあつては、区指定の標準契約書を使用します。
- (9) 基本設計の作成段階においては、別紙1の「10参考図書」のうち、特に「基本計画」を反映させながら設計を行うこととなります。
- (10) 前述「4実施手順」の現地見学会を除いては、開館時に利用者開放エリアへの立ち入り、入室は可能ですが、写真撮影とそれ以外の場所への立ち入りは、一切禁止します。
- (11) 提出された書類は、選定作業に必要な範囲において複製を作成することがあります。
- (12) 提出された企画提案書等に、他の文献等を引用した場合は、必ず出典を明示します。
- (13) 各項に記載された提出等の期限は、全て以下の「10担当課（提出先及び問合せ先）」に到着した時点を指します。特にE-mailについては、アドレスのメールサーバへ到着した時点です。なお、添付ファイルがある場合3MBが上限です。
- (14) 本件は、平成30年度予算において当該事業配当が行われた後に実施します。なお、事業規模（上限）は、配当額が減額等された場合はこれに準じます。

10 担当課（提出先及び問合せ先）

杉並区立中央図書館 施設整備担当／岡本

所在地：杉並区荻窪3-40-23（2階執務室）

電話：03-3391-5754

E-mail：okamoto-tomohiko@city.suginami.lg.jp

杉並区立中央図書館全面改修工事設計等業務委託の概要

1 基本コンセプト

- 誰もが気軽に利用できる、安全で快適な図書館をめざす
建物性能の基本要件である安全性・快適性を確保し、誰もが使いやすい図書館になるよう施設・設備を更新、充実します。
- 杉並区立図書館サービス基本方針に掲げる図書館像の具現化をめざす
サービス基本方針に掲げる「学びの場」、「知の共同体」、「楽しい交流空間」としての図書館像を具現化した図書館にします。
- 時代のニーズを反映した図書館の成長・進化に対応できる、柔軟性のある建築をめざす
図書館ニーズ等の変化・発展にも的確に対応できるようにするため、機能・スペースの拡張性や融通性などを考慮した図書館にします。

2 「基本計画」の概要

(1) 老朽化設備の更新と震災等への備えの強化

- ① 老朽化が進んだ設備機器の改修
- ② 現状のデザインを活かした建屋の改修
- ③ 省エネルギー対策の推進
- ④ 非構造部材に対する耐震対策
- ⑤ イニシャルコスト及びランニングコストを考慮したライフサイクルコストの縮減

(2) レイアウトと機能拡張

- ① 主要ゾーンの拡充
- ② 調べものゾーン・交流空間の新設
- ③ ヤングアダルト（YA）ゾーンの拡充
- ④ カフェゾーンの再構築
- ⑤ 視聴覚ホールの多目的用途化
- ⑥ 屋外スペースの有効活用

3 施設と敷地規模の概要

計画地	杉並区荻窪三丁目40番23号			
敷地面積	5,097.84 m ²			
建築面積	図書館	1,580.73 m ²	1,736.84 m ²	
	団体棟(BM棟)	156.11 m ²		
延床面積	図書館	4,234.63 m ²	4,397.14 m ²	
	団体棟(BM棟)	162.51 m ²		
図書館	構造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)		
	規模	地上2階 / 地下1階		
	各階面積	地下1階	1,254.30 m ²	4,234.63 m ²
		1階	1,567.15 m ²	
		2階	1,413.18 m ²	
用途地域	第1種中高層住居専用地域			
建ぺい率/容積率	60% / 180%			
防火地域	準防火地域			
前面道路	東側4.5m			
その他	北側5.4m、北西側：都市計画道路 補215号(幅員16.0m)			

4 付帯設備と敷地内設備等

(1) 団体棟

- ・団体貸出資料閉架及び集配仕分け室、配送車乗入れ可、シャッター（オーバーライトドア）あり

(2) 敷地内緑地

- ・面積：約 2,800 m²、緑化計画対象

(3) 駐輪場

- ・鉄骨屋根あり、駐輪台設置あり、一部門扉なし、床面タイル敷き

(4) 駐車場

- ・アスファルト舗装、車庫鉄骨屋根（57.46 m²）あり

(5) 地下ドライエリア

- ・タイル貼り、石庭（16 m²）あり
- ・床面積：約 165 m²

5 所蔵資料概要

総記	哲学	歴史 ・ 地理	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術
9,522冊	21,855冊	35,373冊	59,230冊	29,296冊	27,665冊	12,936冊	42,703冊
1.3%	2.9%	4.7%	7.9%	3.9%	3.7%	1.7%	5.7%
言語	文学	文庫 ・ 新書	その他	雑誌	児童	合計	
5,856冊	100,997冊	66,525冊	82,137冊	76,030冊	175,603冊	745,728冊	
0.8%	13.5%	8.9%	11.0%	10.2%	23.5%	100.0%	

※平成 29 年 3 月末現在

6 利用実績

貸出登録者数			個人貸出人数		
総数	一般	児童	総数	一般	児童
31,720人	29,350人	2,370人	185,075人	166,388人	18,687人
個人貸出冊数			団体貸出		貸出冊総数
総数	一般	児童	登録団体数	貸出冊数	
646,201冊	545,324冊	100,877冊	342	76,791冊	722,992冊

※平成 29 年 3 月末現在

7 図書館棟主要ゾーン規模の現況（概略）

No	ゾーン名	現状		備考
		階	面積(m ²)	
1	喫茶室	地下	55	「厨房」、「倉庫」含む
2	展示コーナー	地下	20	
3	機械室	地下	271	
4	機械保守員控室	地下	12	「8参考図面」の屋外機械室置場下
5	視聴覚資料室・倉庫	地下	93	
6	視聴覚ホール	地下	120	「調整室」含む
7	保存書庫	地下	727	中二階構造
8	新聞・雑誌コーナー	1階	143	「リスニングコーナー」含む
9	一般開架	1階	373	YA開架スペース込み
10	児童開架	1階	173	「おはなしコーナー」含む
11	貸出業務、ワークルーム	1階	158	一部通路、「EV」を含む
12	展示・CDコーナー	1階	30	
13	参考図書、杉並資料室	2階	329	「資料庫」含む
14	準備室、倉庫	2階	41	閉架書庫を兼ねる
15	児童資料室	2階	116	
16	教室、職員室	2階	73	改修に際し外部移転の予定
17	点字資料室	2階	32	「対面朗読室」含む
18	清掃員室	2階	13	
19	救護・休憩室	2階	21	授乳室を兼ねる
20	事務室、資料受入室、ロッカー室	2階	260	「システム監視室」、「EV」、「倉庫」、「館長室」含む
21	応接室	2階	30	

8 参考図面（竣工時参考図面）

別添PDFファイル「杉並区立中央図書館参考図面」のとおり。なお、上記「7. 図書館棟主要ゾーン規模の現況（概略）」の各項については、オープンスペースのため境界部を表示していない部分があることに留意すること。

9 工費概算規模（上限（消費税含む））

- ① 設計等業務委託費： 7,230万円・・・本業務案件
- ② 工事経費： 約18億円（実行計画計上額、工事設置備品費を含む、消費税10%）
- ③ 工事監理費： 4,988万円（実行計画計上額、消費税10%）

10 参考図書（杉並区公式ホームページ掲載）

- ① 「杉並区立中央図書館改修基本計画」
- ② 「杉並区教育ビジョン 2012」
- ③ 「杉並区教育ビジョン 2012 推進計画」
- ④ 「杉並区実行計画（平成29年～31年度）」
- ⑤ 「杉並区立施設再編整備計画（第一期）第一次実施プラン（平成29年～30年度）」
- ⑥ 「第48回 杉並区区民意向調査「区政に関する意識と実態」（要約版）」
- ⑦ 「平成28年度 第1回 杉並区区政モニターアンケート集計結果報告書」
- ⑧ 「中央図書館改修を考える区民ワークショップ実施報告書」
- ⑨ 「中央図書館の改修「わたしたちの夢」【ダイジェスト版】荻窪中学校 文芸部」
- ⑩ 「平成28年度 地域中・高校生委員等への図書館アンケート調査集計結果」
- ⑪ 「杉並区プロポーザル選定委員会条例（平成26年条例第4号）」
- ⑫ 「杉並区契約事務規則（昭和39年規則第19号）」
- ⑬ 「杉並区委託事業プロポーザル実施取扱要綱（平成21年3月26日）」

※ 上記外で、希望者には、「杉並区立中央図書館参考図面（要領別添PDF資料）」のdxf形式データを、現地見学会参加者に配布する申込書提出後にE-mailにて添付送付します。

11 その他

敷地については、都市計画道路予定線があるので、敷地活用においては留意するものとします。

正本 1部 副本 14部 提出

No.	提出書類	提出欄 提出したものに「○」	区確認欄
1	杉並区立中央図書館全面改修工事設計等業務委託公募型プロポーザル参加申込書（様式1）		
2	応募者の業務実績（様式2-1）		
3	協力事業所の業務実績（様式2-2）		
4	総括責任者、主任技術者の業務実績 （様式3-1、様式3-2）		
5	総括責任者の提案に係る業務実績 （様式3-3）		
6	総括責任者、主任技術者が関わった業務の受賞実績 を証明できるもの（※様式3-1,2に記載できないものも可）		
7	会社概要及び会社沿革、会社組織図		

以上、平成30年3月8日（木）午後5時までに提出

No.	提出書類	提出欄 提出したものに「○」	区確認欄
1	杉並区立中央図書館全面改修工事設計等業務委託公募型プロポーザル企画提案書（様式5）		
2	業務の実施方針・手順（様式6-1）		
3	「基本計画」①～⑥についての提案（様式6-2） ※提案内容は3枚までに纏める		
4	本設計等業務における見積書（積算内訳書含む）		

以上、平成30年3月12日（月）午後5時までに提出

注意事項

- ① 提出書類は、正本1部と副本14部をそれぞれ製本（ファイル等で綴じる）して提出してください。
- ② 副本については、添付した表紙を除き、参加者が特定できるような名称、ロゴマーク等は 使用しないでください。
- ③ 提出書類は、通しのページ番号を付けてください。
- ④ 提出できない書類がある場合は、提出欄にその理由を記載してください。

杉並区立中央図書館全面改修工事設計等業務委託
公募型プロポーザル参加申込書

平成 年 月 日

杉並区立中央図書館長 宛

杉並区立中央図書館全面改修工事設計等業務委託公募型プロポーザルについて、参加の申込みをします。

所在地：

会社名：

代表者氏名： 印

一級建築士事務所

登録年月日： 年 月 日

登録番号：(知事登録第 号)

記

1 担当者及び連絡先

所属・役職：

担当者氏名：

電話番号：

E - m a i l：

2 提出書類

提出書類	提出サイズ	提出部数	チェック欄
参加申込書（様式1）	A4	正本1部 副本14部	
応募者の業務実績（様式2-1）	A4	正本1部 副本14部	
協力事業所の業務実績（様式2-2）	A4	正本1部 副本14部	
総括責任者、主任技術者の業務実績 （様式3-1、様式3-2）	A4	正本1部 副本14部	
総括責任者の提案に係る業務実績 （様式3-3）	A4	正本1部 副本14部	
受賞実績を証明するもの	任意	15部	
会社概要及び会社沿革、会社組織図	任意	15部	

受付日	整理番号
年 月 日	

※ 事務局記入

応募者の業務実績								
(過去15年間における同種、同類の設計業務の実績を各3件まで記入)								
業 務 名	発注者	受注形態	施設の概要			業務完了年月	工事監理実績の有無	
			用途	構造・規模 延床面積	完成年月			
同 種	1	(築・修)			m ²	年 月	年 月	有 無
	2	(築・修)			m ²	年 月	年 月	有 無
	3	(築・修)			m ²	年 月	年 月	有 無
同 類	1	(築・修)			m ²	年 月	年 月	有 無
	2	(築・修)			m ²	年 月	年 月	有 無
	3	(築・修)			m ²	年 月	年 月	有 無

備 考

- 1 1件以上は延床面積4,000 m²以上とし、大きいものから順に記入します。
- 2 「業務名」欄は、原則、契約件名を記入し、対象は「同種」、「同類」のみとし、新改増築は「築」、全面・大規模改修は「修」をそれぞれ丸で囲みます。
- 3 官公庁実績については「発注者」欄に省庁・自治体が判るよう記入します。
- 4 「受注形態」欄は、単独、JV又は協力（協力事業所としての参画）の別を記入します。
- 5 構造・規模については、構造種別 - 地上階数/地下階数を記入します。（例 RC - 3/1）
- 6 協力の場合は発注者欄に元請事務所名を（ ）書きで記入します。

※ 同種は、前述「3-(9)-①-(ア)同種」における新改増築・全面(大規模含む)改修工事設計及び監理業務。同類は、前述「3-(9)-①-(イ)同類」における新改増築・全面(大規模含む)改修工事設計及び監理業務。

協力事業所の業務実績

様式3-1、3-2に記載する主任技術者が、協力事業所に所属する場合に記入。

事務所名		
所在地		
代表者氏名		
業務実績	同種	
	同類	
協力を受ける内容		

事務所名		
所在地		
代表者氏名		
業務実績	同種	
	同類	
協力を受ける内容		

事務所名		
所在地		
代表者氏名		
業務実績	同種	
	同類	
協力を受ける内容		

事務所名		
所在地		
代表者氏名		
業務実績	同種	
	同類	
協力を受ける内容		

総括責任者・主任技術者の業務実績（様式3-1）

総括責任者・主任技術者の業務実績						
(同種、同類、その他の順に、過去15年間の業務実績をそれぞれ4件以内で記入)						
分担氏名 年齢	実績経験年数 資格(登録番号)	業務実績				主な 業務内容
		施設名称	構造・規模 延床面積	業務 完了年月	立場	
総括責任者 氏名	経験年数 年	① (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		② (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		③ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		④ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
年齢 歳	()	① (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		② (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		③ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		④ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
意匠担当 主任技術者 氏名	経験年数 年	① (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		② (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		③ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		④ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
年齢 歳	()	① (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		② (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		③ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		④ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
構造担当 主任技術者 氏名	経験年数 年	① (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		② (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		③ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		④ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
年齢 歳	()	① (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		② (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		③ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
		④ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年 月		
備 考						
<p>1 「施設名称」欄は、官公庁実績については省庁・自治体が判るよう記入し、「同種」は「種」、「同類」は「類」、「その他」は「他」を、3-(10)-②に該当するものは「P」を丸で囲みます。また、様式2-1に該当するものがある場合は、(-)に様式2-1の(ページ数 - No)の順で記入します。</p> <p>2 立場とは、その業務における役割分担を言い、総括責任者(総括)、〇〇担当主任技術者(〇〇主任)、〇〇担当技術者(〇〇担当)の別を記入します。</p> <p>3 主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所名も併せて記入します。</p> <p>※ 「同種」及び「同類」の定義と、新改増築及び全面(大規模含む)改修の実績の記入方法は、様式2-1の備考に同じ。</p>						

総括責任者・主任技術者の業務実績（様式3-2）

総括責任者・主任技術者の業務実績						
(同種、同類、その他の順に、過去15年間の業務実績をそれぞれ4件以内で記入)						
分担氏名 年齢	実績経験年数 資格(登録番号)	業務実績				主な 業務内容
		施設名称	構造・規模 延床面積	業務 完了年月	立場	
機械設備担当 主任技術者 氏名	経験年数 年	① (-) P 種 築 類 修 他		年		
		② (-) P 種 築 類 修 他	m ²	月		
		③ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年		
		④ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	月		
年齢 歳	()	① (-) P 種 築 類 修 他		年		
		② (-) P 種 築 類 修 他	m ²	月		
		③ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年		
		④ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	月		
電気設備担当 主任技術者 氏名	経験年数 年	① (-) P 種 築 類 修 他		年		
		② (-) P 種 築 類 修 他	m ²	月		
		③ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年		
		④ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	月		
年齢 歳	()	① (-) P 種 築 類 修 他		年		
		② (-) P 種 築 類 修 他	m ²	月		
		③ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年		
		④ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	月		
積算担当 主任技術者 氏名	経験年数 年	① (-) P 種 築 類 修 他		年		
		② (-) P 種 築 類 修 他	m ²	月		
		③ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年		
		④ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	月		
年齢 歳	()	① (-) P 種 築 類 修 他		年		
		② (-) P 種 築 類 修 他	m ²	月		
		③ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	年		
		④ (-) P 種 築 類 修 他	m ²	月		

備 考

1 「施設名称」欄は、官公庁実績については省庁・自治体が判るよう記入し、「同種」は「種」、「同類」は「類」、「その他」は「他」を、3-(10)-②に該当するものは「P」を丸で囲みます。また、様式2-1に該当するものある場合は、(-)に様式2-1の(ページ数 - No)の順で記入します。

2 立場とは、その業務における役割分担を言い、総括責任者(総括)、〇〇担当主任技術者(〇〇主任)、〇〇担当技術者(〇〇担当)の別を記入します。

3 主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所名も併せて記入します。

※ 「同種」及び「同類」の定義と、新改増築及び全面(大規模含む)改修の実績の記入方法は、様式2-1の備考に同じ。

総括責任者の提案に係る業務実績（様式3-3）

総括責任者の提案に係る業務実績

※総括責任者の実績に掲げた業務の写真、パース、図等を用いて設計コンセプトについて簡潔に記入します。

実績番号	No.	

- 注) 1 様式3-1に記入した総括責任者の業務実績から代表作品1施設について記載します。
2 実績番号欄には、様式3-1に記入した業務実績の施設名称欄の番号のみを記入します。
(施設名は記載しないものとします。)
3 A4用紙片面1枚以内とします。

平成 年 月 日

杉並区立中央図書館長 宛

（参加申込者）所在地：
 会 社 名：
 代 表 者 氏 名：
 （連絡担当者）所属・役職：
 担 当 者 氏 名：
 電 話 番 号：
 E - m a i l：

質 問 書

「杉並区立中央図書館全面改修工事設計等業務委託」の内容について、以下の項目を質問します。

NO.	質 問 内 容

※ 質問書は、平成30年3月1日（木）午後5時までに、E-mailで提出してください。

（注）

- 1 質問がない場合は、質問書を提出する必要はありません。
- 2 記載欄が不足する場合は、任意の用紙（A4版）を使用し、左側に番号を連番で記載し、提出してください。

杉並区立中央図書館全面改修工事設計等業務委託
 公募型プロポーザル企画提案書

平成 年 月 日

杉並区立中央図書館長 宛

杉並区立中央図書館全面改修工事設計等業務委託の企画提案書を提出します。

所在地：

会社名：

代表者氏名：

印

記

1 担当者及び連絡先

所属・役職：

担当者氏名：

電話番号：

E-mail：

2 提出書類

提出書類	提出サイズ等	提出部数	チェック欄
企画提案書（様式5）	A4	正本1部 副本14部	
業務の実施方針・手順 （様式6-1）	A4	正本1部 副本14部	
「基本計画」に対する提案 （様式6-2）	A4	各正本1部 各副本14部	
本設計等業務における 見積書（積算内 訳含む）	任意	正本1部 副本14部	

受付日	整理番号
年 月 日	

※ 事務局記入

- 1 本業務の取組体制と担当チームの特徴、重視する業務上の配慮事項を記載
- 2 次項について、様式2-1、3-1・2の業務実績に照らして提案する考え方を記載
 - ① 工事業務の工程、手順の効率性と工期
 - ② 改修工事費コスト削減、ライフサイクルコスト及び省エネルギー等

※記載にあたり様式6-2の提案は除く

整理番号(事務局使用)

- 注) 1 様式2、3に記入した実績・成果から、本業務に適用し活かすことができる内容がわかるよう記載します。
2 A4用紙片面1枚以内とします。

「基本計画」に対する提案（様式6-2）

別紙1「杉並区立中央図書館全面改修工事設計等業務委託の概要」の「2「基本計画」の概要」（2）の①～⑥について、様式2-1、3-1・2の業務実績に照らして提案する方向性や考え方を記載

--

整理番号(事務局使用)

注)

- 1 文章での表現のほか、提案内容等について図、表、イメージ図等を使用して簡潔に記載します。ただし、具体的な設計図、模型（模型写真含む。）、透視図等（コンピューターグラフィックスによるものを含む。）は使用しないものとします。また、様式6-1の注）1と同様とします。
- 2 A4用紙片面3枚以内とします。

文書記号番号
平成 年 月 日

様

杉並区立中央図書館館長

結果通知書

貴社から提出のあった企画提案について、審査の結果を下記のとおり通知します。

記

- 1 対象業務名 杉並区立中央図書館全面改修工事設計等業務委託

- 2 結果
 - ① 最適であるため貴社（者）を受託者候補者として選定しました。

 - ② 以下の理由により受託者候補者として選定しませんでした。

非選定理由